



「地球(ちだま)のロゴマーク」は…

「万物、万生と人類は、さんさんと降りそそぐ太陽の光によって生かされている。世界人類を虹の架け橋でつなぎ、共に地球の再生をしようよ」

そんな大きくて大切な思いの込められたマークなのです。

基本理念(目的)とは

私たちは、1日1日仕事をし、生きていかなければなりません。この生き方について長年考えてきました。



そして、日本の中で、かつての縄文人のおだやかで豊かな文化と、これから起こり得る超科学文明が結合し、宇宙の中の地球、地球の中の生命、自然と人と人々が争わずに共に大調和して生きるための方法と生活を真剣に考えていこうとの願いを込めて歩み始めました。

活動内容

【活動種類】

1. 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
2. 社会教育の推進を図る活動
3. まちづくりの推進を図る活動
4. 観光の振興を図る活動
5. 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動
6. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
7. 環境の保全を図る活動
8. 災害救援活動
9. 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
10. 国際協力の活動
11. 子どもの健全育成を図る活動
12. 情報化社会の発展を図る活動
13. 科学技術の進歩を図る活動
14. 経済活動の活性化を図る活動
15. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
16. 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

【事業種類】

1. 稲作漁業文化を中心として栄えた日本の文化・技術・行事の継承と発展に関する事業
2. 青少年の健全育成に関する事業
3. 自然環境保全を学び体験する事業
4. 地域活性化のため開催・運営、及び開催・運営の支援
5. 災害予防・災害対策・災害復興支援のための行事の開催・運営、及び、開催運営の支援事業
6. 生き残りをかけた食の改善と確保に関する事業
7. 補完代替医療の推進事業
8. 国際人道支援事業
9. リサイクル・廃棄物処理推進事業

活動内容・取り組み

○ 食の改善と確保 ○

稲作には、日本の伝統文化を伝承し皆で助け合い協力して行う「共に生きる」という精神があり、その精神に込められているのは、「争わず自然と共に生きる」という「和の心」です。お米は縄文時代より作られてきており、神話の時や建国の時から日本人はお米を大切にし、祭りをし、心から感謝し、日本人の主食として大切にしてきました。

おむすび ワークショップ



お田植え祭



収穫祭



流し糺行事

子供達の健やかな成長と人々の(特に女性の)幸せを願う伝統行事である『ひなまつり・流し糺』を復活し地域の皆さんと共に祭りを通して一つになることのできる良い交流の場を残していきたいと思えます。



命の嵐揚げ

震災復興の願いを込めた嵐



い〜ネツ(稲) マコモプロジェクト



四股踏み

昔、相模は魂神事として広まってまいりました。日本には素晴らしい伝統文化が沢山あります。この四股踏みを通して、日本の和の心と生き方を子ども達に残していきたいと思っています。



真菰を通して「自然環境保全」日本古来の伝統的生き方や食などの啓蒙などを行っており、全国各地のイベントやお祭りなどへの参加や真菰を使ったクラフト教室などの依頼にも応じています。生産部門、食の改善部門、クラフト部門などで構成され多岐に渡る活動をしています。

稲作

ホテル復活まつり

ホテルの生息の6つの要素は「きれいな水や空気、健全な大地やみどり、太陽の光」といわれます。蜜が生息できる場所こそ、人にとっても安心して暮らせる環境ではないでしょうか？



平成12年より稲作を始めました。初めてのことで戸惑うこともたくさんありましたが、楽しみながら一生懸命取り組んできました。現在も稲作りは続いています。



全国の事業部

〈中部統合事業部〉

静岡県、山梨県国中、長野県、塩尻市

〈神奈川統合事業部〉

愛川町、清川村、相模原市、座間市、秦野市、伊勢原市、厚木市、平塚市、川崎市、海老名市

〈関東統合事業部〉

茨城県、栃木県、埼玉県、群馬県、東京都A、東京都B、東京都C、千葉県中央・柏、千葉県外房、千葉県南総、千葉県

〈九州統合事業部〉

熊本県、福岡県、佐賀県、久留米市、熊本市、天草市

〈関西統合事業部〉

兵庫県、奈良県、大阪市

〈東北統合事業部〉

福島県、宮城県

〈石川県事業部〉